



平成22年11月5日

各 位

上場会社名 住友大阪セメント株式会社
 代表者 取締役社長 渡邊 穰
 (コード番号 5232)
 問合せ先責任者 執行役員総務部長 齋藤 昭
 (TEL 03-5211-4505)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	185,000	4,200	2,500	400	0.96
今回発表予想(B)	195,000	5,500	4,000	300	0.72
増減額(B-A)	10,000	1,300	1,500	△100	
増減率(%)	5.4	31.0	60.0	△25.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	195,089	3,037	1,046	△849	△2.04

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	124,000	3,000	1,500	0	0.00
今回発表予想(B)	130,000	4,300	3,000	0	0.00
増減額(B-A)	6,000	1,300	1,500	0	
増減率(%)	4.8	43.3	100.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	131,086	2,294	407	△938	△2.25

修正の理由

当期の売上高は、第2四半期累計期間において、セメントやセメント系固固化材、鉱産品事業の石灰石、新材料事業の電子材料等の売上高が想定を上回ったことから、通期においても連結、個別とも当初予想を上回る見通しです。同様に営業利益と経常利益につきましても、第2四半期累計期間において、売上高の増加とセメント事業のコスト削減の進展等により増益となったことから、連結、個別とも当初予想に比べ、増益となる見通しです。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成22年5月14日発表)	—	0.00	—	—	—
今回修正予想	—	—	—	4.00	4.00
当期実績	—	0.00	—		
前期(平成22年3月期)実績	—	0.00	—	4.00	4.00

修正の理由

期末配当予想につきましては、前回予想では未定としておりましたが、通期業績予想の修正を踏まえ、1株当たり4.0円に修正いたします。なお、中間配当は年初の公表通り、見送らせていただきます。

以 上